

とやまレールライフ・プロジェクトとは

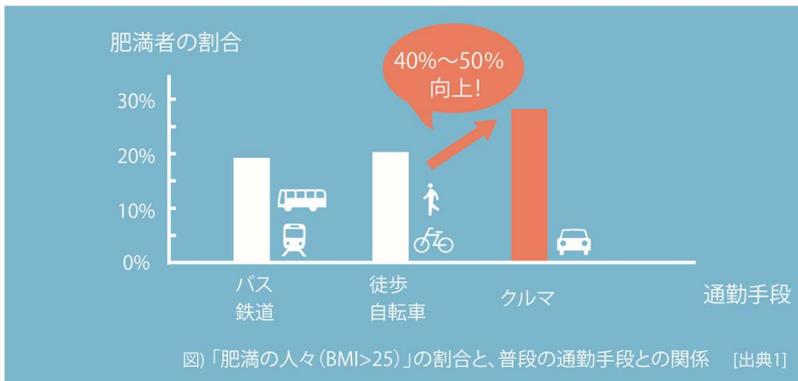
クルマはとても便利で、快適な乗り物です。

しかしながら、「クルマばかりの生活」には困ったこともいくつかあります。

環境や健康、維持費、事故、「渋滞のイライラ」など・・・

クルマをかしこく使う方法について、少し考えてみませんか？

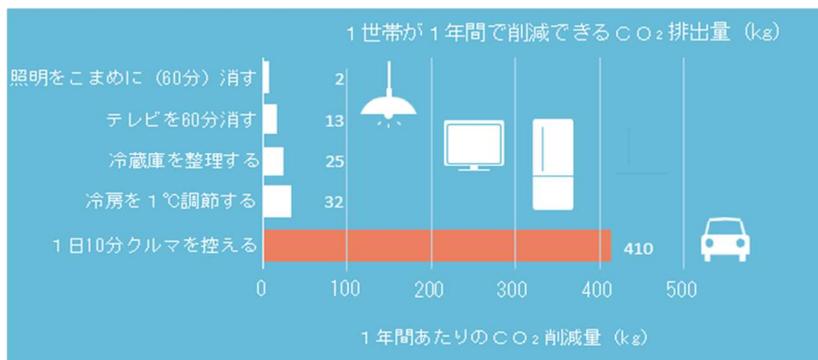
クルマの使い過ぎは “ダイエット”によくない影響



クルマに頼った生活では、ほとんど歩かなくなってしまう、健康・ダイエットにあまりよくありません。

実際、クルマで通勤している人は、それ以外の人々よりも、**肥満になる確率が、40~50%程度も高い**ことが知られています。

クルマの使い過ぎは “環境”によくない影響



出典：http://kuciv.kyoto-u.ac.jp/tba/wp-content/uploads/2013/09kannkyouhairyo_co2_2007.pdf

補足：乗用車の燃費向上に伴い、「1日10分クルマを控える」による削減できるCO₂排出量を見直しました。従来の燃費で算出した場合、「1日10分クルマを控える」による削減できるCO₂排出量は588kg/年となります。

環境に優しい行動にはいろいろありますが、その中でも、「クルマ利用を控える」という行動が一番効果的。

節電やクールビズ等の何十倍、何百倍ものCO₂を減らす事ができると知られています。

富山市はいま、「とやまレールライフ・プロジェクト」を進めています。

レールライフ・プロジェクトとは、市民に「電車やバス」の利用をよびかけ、それを通して、市民の健康を増進し、富山のまちなかをもっと賑やかにすることを目指すプロジェクトです。

でも、そうはいつでも、やはり、クルマは便利。

しかし・・・クルマの“使いすぎ”は、環境やダイエット・健康にどんな影響があるのでしょうか？

とやまレールライフ・プロジェクトでは、かしこいクルマの使い方に関する情報を今後、皆様にご紹介していきます。

